



あけまして おめでとうございます!!

今月は 技術部門(金型・開発・品質保証) の K・K を紹介します!!

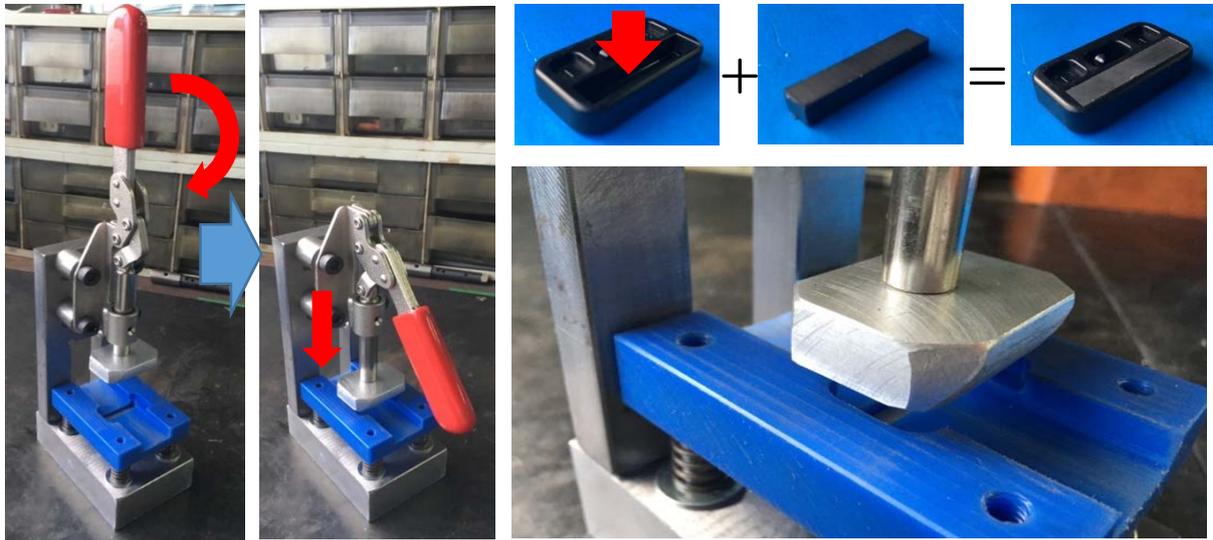
【マグネット 圧入治具】

プラスチックの本体に磁石を圧入する作業をA/E工場で実施しており、今回、その作業で使われる治具を改良しました（先月のK.K.ひろばで紹介があった治具です）

前回の治具は圧入のときに磁石の角が欠けてしまうことがあったため、今回の改良を施しました。磁石の欠けの原因として、圧入するときの力が磁石に真っすぐに伝わらずに偏っていたからだと仮定した上で着手！

磁石や本体をしっかりと固定した上で、真っ直ぐに圧入するというネライで考案、設計を実施。固定の方法や周辺部品の材質、圧入方向などを工夫することで実現させ、欠けの対しての効果も確認できました。

まだ作業性(操作性)などが解決すべき課題として残っているため、トライ&エラーを繰り返しながら引き続き、改良を進めていきます。



【カール形状 アルミ型材 切欠き金型】

写真のような断面のアルミ型材に対し、カール部(丸まっている部分)のみに切欠きを入れる金型の製作を進めています。

お客様の工場にてサンダーやノコにて切欠くことが検討されていましたが、粉塵やバリの処理などがあり、困っているという相談を受け着手しました。

アルミは柔らかいため普通にプレス加工すればカールが潰れてしまいます。またカールの径が小さいことから、芯金を入れることも難しかったのですが、設計→トライ→修正を繰り返すことで、加工が可能になりました。

